

りそな 経済フラッシュ

(日本2月景気ウォッチャー調査)

◎注意事項をよくお読み下さい

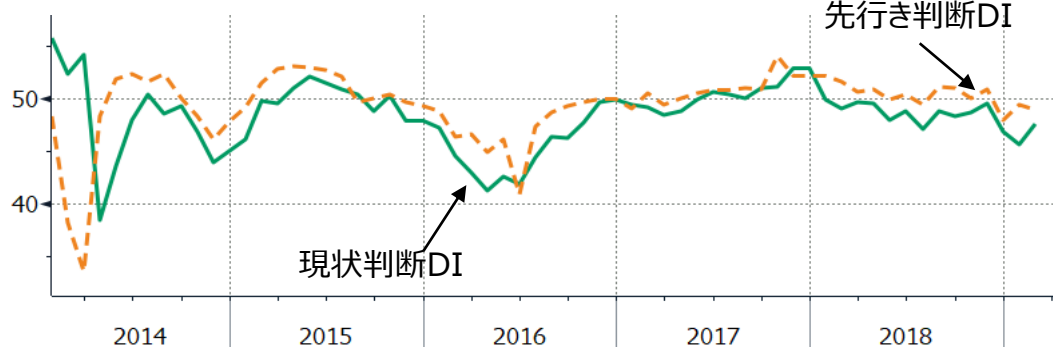


〇概況

- ◆ 2月景気ウォッチャー調査、現状の基調判断は維持
- ◆ 現状判断DIは家計を中心に上昇
- ◆ 先行き判断DIは50割れ、家計の低下が目立つ

- ✓ 景気の実況に対する判断DIは前月から1.9ポイント上昇の47.5と3か月ぶりに上昇した。小売関連中心に家計動向関連DIの上昇が目立った。
- ✓ 2～3か月先の景気の先行きに対する判断DIは48.9と前月に引き続き50割れとなり、2か月ぶりに低下。
- ✓ 現状では、「春節などのインバウンドも、米中貿易問題や中国の電子商取引法の改正による売上の落ち込みが心配されたが、懸念するほどでもなく、売上も好調に推移し、店全体の売上を押し上げた」（東海：百貨店）などのコメントがみられた。先行きについては「原材料の価格高騰から商品の価格見直しが行われている。10月の消費税引上げを控え、買い控えの動きも予想される」（東海：コンビニ）などのコメントがみられた。
- ✓ 2月の景気ウォッチャーの見方は、「緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、海外情勢等に対する懸念もある一方、改元や大型連休等への期待がみられる。」とまとめられた。

【景気ウォッチャー調査の推移】



【景気の実況判断DI(季節調整済)】

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	前月差
合計	48.3	48.6	49.5	46.8	45.6	47.5	+1.9
家計動向関連	46.8	47.9	49.3	46.6	44.6	47.1	+2.5
小売関連	47.2	47.0	47.1	45.3	42.5	45.8	+3.3
飲食関連	46.0	49.0	51.1	47.2	44.2	45.2	+1.0
サービス関連	45.9	48.8	52.1	48.6	48.5	49.9	+1.4
住宅関連	48.1	50.9	54.1	49.2	47.3	49.3	+2.0
企業動向関連	50.3	48.8	48.5	46.1	46.6	46.9	+0.3
製造業	47.9	47.8	48.1	45.7	43.4	44.8	+1.4
非製造業	52.1	49.7	49.2	46.8	49.4	48.8	▲0.6
雇用関連	53.8	52.2	53.3	48.8	49.9	50.7	+0.8

【景気の先行き判断DI(季節調整済)】

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	前月差
合計	51.0	50.0	50.8	47.9	49.4	48.9	▲0.5
家計動向関連	50.5	50.2	51.0	48.0	50.0	48.5	▲1.5
小売関連	50.3	49.7	50.1	47.9	49.6	47.4	▲2.2
飲食関連	48.9	49.2	52.2	44.4	49.7	46.3	▲3.4
サービス関連	51.1	51.2	52.0	49.1	51.0	51.4	+0.4
住宅関連	51.6	51.3	52.8	48.2	48.9	47.5	▲1.4
企業動向関連	51.7	48.6	49.0	46.3	46.8	48.7	+1.9
製造業	51.0	48.1	48.1	44.2	45.2	49.9	+4.7
非製造業	52.2	48.9	49.9	47.8	48.0	48.1	+0.1
雇用関連	52.3	51.5	53.1	49.8	51.3	52.3	+1.0

【出所】内閣府、IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。